

2026 年 7 月 30 日

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

【資産運用会社インベスコ 金融ワークショップ開催レポート】
小学生が"投資のやり方"の前に「会社と社会のつながり」を学ぶワークショップ
「会社ってなに？ 投資と会社と社会の関係」を六本木ヒルズで開催
～アンケートに回答した保護者全員が「将来的に金融に詳しい子に成長してほしい」と回答～

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長兼 CEO：佐藤秀樹、所在地：東京都港区、以下「インベスコ」）は、2026 年 7 月 27 日（月）、小学生を対象とした体験型金融ワークショップ「会社ってなに？ 投資と会社と社会の関係」を六本木ヒルズ ウェストウォーク南 特設会場にて開催いたしました。小学 3 年生～6 年生の児童約 15 名が参加し、講義やワークシートの作成、プレゼンテーションを通じて、「会社」がどのように商品やサービスを生み出し、「投資」によってどのように社会が豊かになっていくのかを体験しながら学びました。



国内では学習指導要領の改訂や新 NISA の普及に伴い、金融教育への関心が高まっています。さらに 2027 年には「こども NISA」の開始も控えており、子どもたちを取り巻く資産形成の環境は大きな転換期を迎えようとしています。インベスコは、これから生きる子どもたちにまず必要なのは、単なる"投資のノウハウ"や"お金の増やし方"ではなく、その手前にある「会社と社会のつながりを知ること」だと考え、"投資の前に学ぶべきこと"をテーマにした本プログラムを企画しました。

■開催概要

イベント名：会社ってなに？ 投資と会社と社会の関係

開催日時：2026 年 7 月 27 日（月）13:00～15:00

会場：六本木ヒルズ ウェストウォーク南 特設会場（東京都港区六本木 6-10-1）

参加対象：小学 3 年生～小学 6 年生の児童約 15 名

講師：インベスコ・アセット・マネジメント ポートフォリオ・マネージャー、リサーチ・アナリスト 小室秀介 ほか

主な内容：講義、ワークショップ、子どもたちによるプレゼンテーション

■当日の様子



ワークショップは、「会社の役割と仕組み」「会社が商品を生み出すために必要なこと」の講義を通して「お金」や「株式」の関係性について学ぶことからスタートしました。続いて子どもたちは、オリジナルの新規事業を考案し、会社名や事業内容、解決できる課題や価値、投資家に伝えたいポイントなどをシートにまとめ、プレゼンテーションを行うワークに挑戦。“投資家”であるインベスコの社員に向けて、自分の新規事業アイデアを説明し、投資をしてもらう体験も行いました。続く講義「投資と会社と社会の関係」「運用会社／ファンドマネージャーの役割」では、投資家・運用会社・企業をつなぐ「インベストメント・チェーン」の仕組みを紹介。投資が個人の資産形成だけでなく社会全体を豊かにするエンジンであることを学び、約2時間のプログラムを締めくくりました。

■保護者アンケート結果 ～アンケートに回答したすべての保護者が金融教育の必要性を実感～

イベント終了後、参加児童の保護者を対象にアンケートを実施したところ、以下のような結果が得られました。

- ・アンケートに回答したすべての保護者が「将来的に金融に詳しい子に成長してほしい」と回答（「とてもそう思う」「まあまあそう思う」の合計）
- ・アンケートに回答したすべての保護者が「子どもが金融について学ぶ機会が必要」と回答（「とても必要だと思う」「まあまあ必要だと思う」の合計）
- ・91.7%の保護者が「子どもにお金の知識を教える際、何から教えたら良いか分からず悩んだことがある」と回答
- ・83.3%の保護者が「子ども NISA に関心がある」と回答（「関心がある」「まあまあ関心がある」の合計）

自由回答では、「子どもには投資を通して世界の動向に明るくなってほしい」「株式会社のしくみについて分かりやすく教えてくれる機会だった」「課題に対して手厚いサポートが受けられ、とても贅沢な時間だと感じた」といった声が寄せられました。

本ワークショップを通じて、子どもたちは「会社」を軸に、投資が社会や自分たちの生活とどうつながっているかを体験を通して学びました。2027年に開始が予定される「こども NISA」を控え、子どもの資産形成への関心が一段と高まる中、インベスコは今後も、子どもたちが自分の頭で考え、お金と社会の関係を理解するきっかけとなる金融教育プログラムの提供に努めてまいります。

インベスコについて

インベスコは、グローバル市場で培った特色ある運用力を強みとするブランドを傘下に収め、世界中の個人投資家、機関投資家などの顧客の資産運用ニーズに対し、グループの総合力を結集して包括的な解決策を提供しています。インベスコは、世界20カ国以上に拠点を置き、ニューヨーク証券取引所に上場しています（証券コード：IVZ）。インベスコに関する詳しい情報は、ウェブサイト（英語）で入手することができます。

<https://www.invesco.com/corporate/en/home.html>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社について

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社は、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社インベスコの日本拠点です。インベスコ・アセット・マネジメント株式会社は、内外の公的年金・企業年金、事業法人、銀行や保険会社など機関投資家を対象に、株式や債券などの伝統的な投資戦略からオルタナティブなど非伝統的な投資戦略まで幅広い商品およびサービスを提供しています。また、銀行・証券会社・保険会社などを通じて個人投資家向けの投資信託およびサービスを提供しています。インベスコ・アセット・マネジメント株式会社に関する詳しい情報は、ウェブサイトで入手することができます。

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

留意事項

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が行う事業についてお伝えすることのみを目的として作成したプレスリリースであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。投資信託は、主として国内外の株式や公社債などの値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動などにより投資一単位当たりの価値が変動します。したがって、お客さまのご投資された金額を下回ることもあります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧いただき内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。

本資料の掲載情報は作成時点のものであり、市場の環境その他の状況等により将来予告なく変更されることがあります。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 306 号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会、日本証券業協会

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

〒106-6114

東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号

六本木ヒルズ森タワー 14 階

HP：<https://www.invesco.com/jp/>

5788964-JP

《本件に関するお問い合わせ先》

インベスコ PR 事務局（株式会社スキュー内） 担当：西村、西尾、茂木

tel：03-6438-9808 mail：invesco_pr@skewinc.co.jp